

2020年11月22日(46週目) 主日礼拝

「3つの祭りの信仰」(出 23:14-17)

・創世記 3:15 の契約と 4 人の人物(アブラハム、イサク、ヤコブ、ヨセフ)によってその時代と民族が祝福をされた。しかし、ヨセフの死後、契約を忘れサタンの奴隷になってしまった。430 年もの間、様々な苦しみがあった。次世代に契約を伝達をしていかなければいけない。福音の契約を忘れてしまうと、サタンにとらえられてしまい苦しい奴隷生活となる(心の病、精神の病、経済的問題)。神様は奴隷から解放をするために、モーセという指導者を立てて民たちを救い出す働きをした。羊の血を通して奴隷から解放をさせた。サタンの国を打ち砕いて、神の国を作るためである。その中で、神様は、3 つの祭り(過ぎ越しの祭り、五旬節、収穫祭)を守りなさいと言っている。

1. 過ぎ越しの祭り	2. 五旬節の祭り	3. 収穫祭
<p>▲過ぎ越しの祭りは「ただキリスト」の信仰の意味。エジプトから出たことを記念する祭りである(出 1:~12:)</p> <p>1)創 3:15(わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。)</p> <p>(1)女の子孫として来られたキリストが悪魔の頭を踏み砕く。</p> <p>2)出 12:12-14(その夜、わたしはエジプトの地を巡り、人をはじめ、家畜に至るまで、エジプトの地のすべての初子を打ち、また、エジプトのすべての神々にさばきを下そう。わたしは主である。あなたがたのいる家々の血は、あなたがたのためにしるしとなる。わたしはその血を見て、あなたがたの所を通り越そう。わたしがエジプトの地を打つとき、あなたがたには滅びのわざわいは起こらない。この日は、あなたがたにとって記念すべき日となる。あなたがたはこれを主への祭りとして祝い、代々守るべき永遠のおきてとしてこれを祝わなければならない。)</p> <p>(1)430年イスラエルを苦しめてきた悪魔がキリストの血で終わる一家系代々の呪いが打ち砕かれるようになる。</p> <p>(2)小羊の血を門とかもいに塗る時に、主が災いから解放された。ーキリストの血によって私を苦しめる悪魔、悪霊が打ち砕かれる。</p> <p>(3)自分の運命が変わったのでこの日は、記念するべき日である。</p> <p>3)出 13 : 3(「奴隷の家であるエジプトから出て来たこの日を覚えていなさい。主が力強い御手で、あなたがたをそこから連れ出されたからである。種を入れたパンを食べてはならない。)</p> <p>(1)一週間は、パン種を入れないパンを食べた。</p> <p>(2)他の物を混ぜないパンを食べなければいけない。ーパン種は、霊的な意味として他の悪い物を混ぜたものである。</p> <p>(3)福音以外の何か(律法、神秘主義、人間主義など)を入れない</p> <p>(4)純粋なただキリストを信じるようにー完全福音を信じる。ーガラ 1 : 7-8(しかし、私たちであろうと、天の御使いであろうと、もし私たちが宣べ伝えた福音に反することをあなたがたに宣べ伝えるなら、その者はのろわれるべきです。)</p>	<p>▲五旬節の祭りは、聖霊様が私達と共におられる、「ただ聖霊」の信仰の意味である(出 13:~18:)</p> <p>1)出 13 :21-22(主は、昼は、途上の彼らを導くため、雲の柱の中に、夜は、彼らを照らすため、火の柱の中にいて、彼らの前を進まれた。彼らが昼も夜も進んで行くためであった。昼はこの雲の柱、夜はこの火の柱が民の前から離れなかった。)</p> <p>(1)聖霊の神様が共にいて雲の柱、火の柱で導いた</p> <p>ー共に、インマヌエル、Oneness</p> <p>(2)神様は講壇の御言葉で私達を導いて下さる。</p> <p>2)ヨハネ 14:20(その日には、わたしが父におり、あなたがたがわたしにおり、わたしがあなたがたにおることが、あなたがたにわかります。)</p> <p>(1)救われた私達は聖霊と共におられキリストと一つになるようにしてください。</p> <p>(2)ヨハネ 14:26(助け主、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、また、わたしがあなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます。)</p> <p>ー聖霊と共にいて導いて下さる。</p> <p>ー祈りを通して神様が共におられる事を味わう。</p> <p>3)祈り</p> <p>①集中ー共におられる神様に集中をして祈る。</p> <p>②インマヌエル、共にーイエス様が共におられれば、完全、十分、満足である。</p> <p>ーインマヌエルを信じると恐れが消える。</p> <p>③使命ー祈りの中で使命が生まれるようになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本をキリスト教国家、太平洋・インド洋宣教をするための使命を持つ。 ・福音を伝えてサタンの国から神の国へ変える。 ・使命を 24 時考える。 	<p>▲収穫祭は、「ただ神の国」の信仰の意味である。出エジプトした民が、神の国を建てていった(出 19:~40:)</p> <p>ー神の子供らしく歩むために十戒を与えた。荒野で幕屋を作り神の国を造った(出 25:~40:)。悪魔の国を潰す為神の国を建てた</p> <p>ー伝道、宣教、レムナント運動をすることである。</p> <p>ーこのような働きを私達はどのような心ですべきか。</p> <p>1)出 35 :5(あなたがたの中から主への奉納物を受け取りなさい。すべて、心から進んでささげる者に、主への奉納物を持って来させなさい。すなわち、金、銀、青銅)</p> <p>(1)主は、奴隷だった者を奇跡の力で救い出した。</p> <p>(2)エジプトから出る時に財産を持って出るようにさせた。ーこれらの財産を幕屋を建てるために捧げるようにした。</p> <p>(3)神様のために、心から自ら進んで献身をするように。</p> <p>ーサタンの国を潰して、神の国を建てる為に献金・献身をする</p> <p>(4)出 35:21(感動した者と、心から進んでする者とはみな、会見の天幕の仕事のため、また、そのすべての作業のため、また、聖なる装束のために、主への奉納物を持って来た。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝道・宣教、献金・献金も心から喜んでするように。 ・救いの恵みに溢れ、聖霊が働くので献身・献金を出来る。 <p>(5)出 36 : 5(「民は幾たびも、持って来ています。主がせよと命じられた仕事のために、あり余る奉仕です。)</p> <p>ー民たちが沢山の献身をしたので、有り余るほどになった。</p> <p>2)Ⅱコリ 9 : 6-7(少しだけ蒔く者は、少しだけ刈り取り、豊かに蒔く者は、豊かに刈り取ります。ひとりひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は喜んで与える人を愛してくださいます。)</p> <p>(1)サタンに勝っている状態かどうかの基準は、喜んで礼拝、献身・献金、伝道・宣教をしているかどうかである。</p> <p>(2)幕屋を建てることはサタンに奪われたものを奪い返す為ー神の国の働きの為に知恵と英知、能力を下さる(出 35 : 30-31、35:35、36 : 1、使 6 : 3-4、エペ 4 : 11-12)</p> <p>3)出 40 : 33-34(幕屋と祭壇の回りに庭を設け、庭の門に垂れ幕を掛けた。こうして、モーセはその仕事を終えた。そのとき、雲は会見の天幕をおおい、主の栄光が幕屋に満ちた。)</p> <p>(1)幕屋の完成ー献身・献金により神の栄光、神の国が臨む</p> <p>▲結論ー3つの祭りの信仰(ただキリスト、ただ聖霊、ただ神の国)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3つの信仰が体質になるときに完全に勝利をする。 ・日本がキリスト教国家となり神の国が臨まれるように。

現場地教会(2019年11月22日～2020年11月29日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
 われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまへり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「3つの祭りの信仰」(出 23:14-17)

【讚美】 377 みことばなる

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
 ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
 「次世代を生かす歩みとなる 30年」ローマ 16:25-27
 ・御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
 ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
 ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	<ol style="list-style-type: none"> 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) レムナント(イザヤ 6:13) 癒し(使徒 19:8-20) 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 200 都市(創世記 41:36-38) 1000 大学(使徒 19:9-10) 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10) 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	<ol style="list-style-type: none"> ただキリストだけが、人間を奴隷にして苦しめるサタンを踏み砕いた真の王・血潮ですべての罪と災いを解決した真の大祭司であり、すべての問題の解決者であることを信じて感謝します。 私を守り導く聖霊様の With・Immanuel・Oneness を、24 時間祈りで味わうとき、キリストだけで十分・完全・満足であること信じます。 神の国のために心から進んで献身し、神様がくださる 5 つの力を体験しながら、サタンの国を滅ぼして神の国を立て、日本の地に神様の栄光を回復する霊的軍隊になりますように。
お知らせ	<ol style="list-style-type: none"> 今週の主日は聖餐式を執り行います。 12月6日(主日) 創立記念感謝主日 12月20日(主日) クリスマス主日 14:00 クリスマスフェスティバル 12月11日(金)-12日(土) 世界重職者大会(参加無料) 申込担当者: 鶴見愛香牧師夫人 11月29日(主日) 13:45 名古屋教会大掃除 日本語学科および YouTube 放送局の設立のためにお祈りください。
<h2>福音宣教教会</h2> <p>主管牧師: 御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel: 052-238-6003 主日(日曜) 1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00</p>	